

kintone、新たにマレー語に対応

現在 32 の国や地域で導入。8 言語対応でグローバル展開をさらに強化

サイボウズ株式会社（本社：東京都中央区、代表取締役社長：青野慶久、以下サイボウズ）は、3月8日に kintone（キントーン）のアップデートを実施し、kintone でのマレー語対応を開始いたしました。これまでの対応言語である日本語、英語、中国語（簡体字）、中国語（繁体字）、スペイン語、タイ語、ポルトガル語（ブラジル）に、マレー語が新たに加わります。kintone は現在 32 の国や地域で導入されていますが、さらに多くの国や地域でご利用いただくことを目指します。

■マレー語対応の概要

マレー語対応は、日本国内外で販売されている kintone すべてに適用され、すべての国・地域でマレー語をご利用いただけるようになりました。

「アカウント設定」の「言語」で、「Bahasa Melayu」を選択すると、製品に組み込まれている文言がマレー語で表示されます（※）。



アカウント設定の「言語」画面と、マレー語で表示されているアプリの設定画面

※「プロフィール」画面や「cybozu.com 共通管理」画面などでのマレー語対応は、4月版以降でのアップデートを予定しています。



※「言語ごとの名称」の機能でマレー語での名称を設定することには対応していません。これまで通り、「言語ごとの名称」の「デフォルト」に相当する箇所でもマレー語を利用することにより、アプリ名やフィールド名をマレー語で表示させることは可能です。

※「アカウント設定」の「言語」で「Web ブラウザーの設定に従う」を選択し、ブラウザをマレー語で利用していた場合、今回のアップデートにより kintone がマレー語で表示されるようになります。

■kintone のグローバル対応およびマレーシアでの展開

サイボウズは、「チームワークあふれる社会を創る」をパーパスに、全世界のチームで弊社製品をご活用いただくことを目指しています。中でも kintone は、これまで多言語対応だけでなく、日付形式や数値形式を変更できる機能など、さまざまな国・地域でご利用いただくための機能追加・改修を行ってまいりました。

マレーシアにおいては、2022 年にマレーシア法人「Kintone Southeast Asia Sdn. Bhd.」を開設以降、マレーシアを含む東南アジア諸国での kintone の販売を強化してまいりました。2026 年 2 月からは大型広告キャンペーンを開始し、現地での積極的なプロモーション活動を展開してまいります。

今回のマレー語対応により、マレー語をビジネスで使用するマレーシアおよび東南アジアの各地域の日本法人やローカル企業でさらに活用していただけることを期待しております。

参考：

マレーシアで、kintone の広告キャンペーン "Goodbye, work stress. Hello, Kintone!" を開始
動画、屋外広告（OOH）、ラジオ、SNS など複数媒体で広告展開：

<https://topics.cybozu.co.jp/news/2026/02/10-19308.html>

kintone の製品サイト（Southeast Asia 向け）：

<https://www.kintone.com/en-sea/>

報道関係者様からのお問い合わせ先

サイボウズ株式会社 広報

〒103-6027 東京都中央区日本橋 2-7-1 東京日本橋タワー 27 階

TEL: 03-6757-1250 / MAIL: pr@cybozu.co.jp

※商標・著作権表示に関する注記については、こちらをご参照ください。

<https://cybozu.co.jp/logotypes/trademark/>